

# こんぺいとう通信



教室のみなさん、こんにちは (ノ^ノ)

3月に入り随分暖かくなってきましたね。この季節は例年花粉に悩まされているのですが、最近はあまり眠くならない薬も出てきているので、今年はそれを飲んでいきます。おかげでそれほどつらい思いはせずに済んでいますよ。私のように眠くなるのが嫌で薬を敬遠されてきた方は、一度お医者さんに相談してみるとよいかもしれませんよ (ノ)

さて少し前、我が国は2020年の東京オリンピック、そして2025年に開催される大阪・関西万博に向けて、電子決済の普及を進めていく方針だと発表しました。電子決済と言え、まず思い浮かぶのはクレジットカードでしょう。日本人はクレジットカードの保有率は高い(85%)けれど、利用率は14%と、米国(54%)や英国(53%)と比べて低い水準にとどまっています。理由は様々考えられますが、一つにはクレジット = 借金という悪いイメージ(実際に借金なわけですが)のためもあるでしょうし、現金の方が安全という思いもあるのでしょうか。実際、「個人情報やカード情報の流出」というニュースを聞いて心配になる方も多いようです。日本は治安がよいため、現金を持ち歩いても強盗に奪われるという機会が減多にないということも、クレジットカードの普及が進まない一因になっていると思われます。

世の中ではあまり理解が進んでいないようですが、適切な管理をすることで、クレジットカードを利用することによるリスクは大幅に減らすことができます。またクレジットカードには、利用することによりポイントをためることができるという利点があります。今のように金利が低いと、銀行に預金していてもお金は全く増えません。その一方で、日々の支払い、たとえば電気・ガス・水道・電話・新聞…な

ど、口座振替で支払っているものをクレジット支払いに変えるだけで、ポイントがたまるんですよ。クレジットカードの選び方にもよりますが、還元率が1%のカードで月々の支払いが10万円だとしたら、年間で1万2千円分のポイントがたまる計算です。さらに工夫すれば、通常はクレジット支払いができない税金や国民健康保険料でさえ、ポイントをつけることもできるんですよ。

1万円もあれば、ビールがたくさん飲めますね (ノ) 僕の場合はゲーム感覚で楽しんでいるというのもありますが。このカードとこのサービスを組み合わせるとこれだけお得になるなあとか、あれこれ考えること自体、結構楽しいです。

さてさて、ここからが本題。電子決済の最大の(と僕は思っていますが)利点は、小銭を持ち歩かなくてよいこと。「電子決済?なにそれ?」という方でも、電車に乗るときにはSuica(スイカ)やPASMO(パスモ)を使っている方も多くでしょう。いちいち切符を買わなくても、改札口でカードをタッチするだけで降りできる便利さは、誰もが認めるところです。そして、スマホ決済を利用することで、お買い物でもあの便利さを味わうことができるわけで

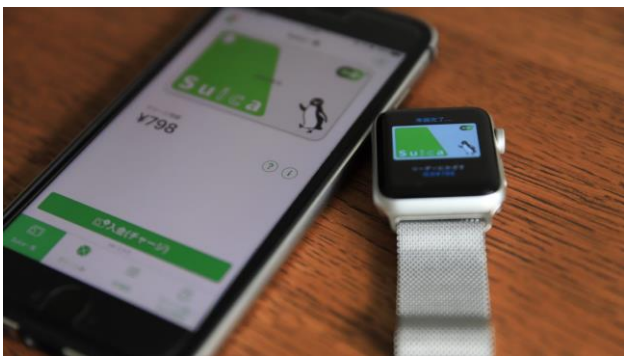


僕のiPhoneの中身です

す。ガラケーの頃から「おサイフケータイ」というのがありましたがスマホではさらに便利です。例えばiPhoneを使っている方なら「Apple Pay（アップルペイ）」という電子決済を簡単に利用することができます。

iPhoneにクレジットカードを登録し、それを電子マネーとして支払いに利用するのですが、一度これに慣れてしまうと、もう小銭をジャラジャラ持ち歩かなくて済むので快適ですよ。

使った分は、あとから登録元のクレジットカードから引き落とされるのですが、使い過ぎが心配という方は Suica のようなプリペイド式の電子マネーにするとよいでしょう。あらかじめ入金しておくタイプなので、使い過ぎを防げますよ。Suica なら電車にも乗れますしね。さらに Apple Watch（アップルウォッチ）を使っていれば……と、キリがないのでこの辺にしますね (^^)



~~~~~さて、ここまで読んできて「なんだか難しそう」とか「自分には関係ないよ」「そういうのは若い人が使うものでしょ？」と思われた方もいらっしゃると思います。確かにその通り、すべての人が無理してスマホ決済を使う必要はないと思います。

スマホ決済に関しては全く興味がわからない、ありがたみを感じないという方は、この記事はスルーしてくださいね。

~~~~~でも「難しそう」「自分には出来なさそう」という理由で手を出さずにいるのであれば、ちょっと待って。食わず嫌いはつまらないですよ。

〈いろは教室〉に通っていらっしゃる皆さんは、他の方たちよりも好奇心や新しいことへの意欲を、少

なからずお持ちの方だと思います。

であれば、**物は試し**ですよ。「自分には関係ない」と思った時点で、もはや自分は現役ではないと宣言したようなものではないでしょうか。スポーツならいざ知らず、パソコンやスマホならば、いつまでも現役選手でいられるんですよ。

実際、教室の生徒さんの中では、もっとも高齢に当たる年代の皆さんが、実はもっともスマホを使いこなしていたりします（若い人、ガンバレっ）。そういう方々に共通しているのは、好奇心旺盛で何事にも興味を持ち、そしてとても若々しいということです。

~~~~~なくても困らないけど、あったらもっと楽しい…それがパソコンでありスマホだと思います。

電話やメールで連絡を取り合うためだけだったら、別にわざわざ料金の高いスマホを持つ必要もないです。実際、世の中には昔ながらの携帯電話を使っている方もまだまだ大勢いらっしゃいます。

それでも思い切ってスマホを使い始めたのであれば、さらに一歩進んだ使い方にチャレンジしてみたいかがでしょう。そのうえで、「やっぱり必要を感じないから使わない」というのはアリだと思います。

「食わず嫌い」と書きましたが、一度食べてみて、やっぱり美味しくなければやめればいいんです。

「できないから、やらない」とあきらめるのと、「できるけど、自分の意思でやらない」と決めるのは、まったく別のこと、大違いではないでしょうか。

~~~~~「チャレンジしてみては？」などと大袈裟に書きましたが、実際には教室で、やり方を訊ねていただくだけです。この記事を読んで、一人でも興味を持っていただけたら嬉しいです (^^)

今年最初のこんぺいとう通信でしたが、いかがでしたか？ 紙面が足りなくなって、久しぶりに両面になってしまいましたよ。こんぺいとう通信では、みなさんの興味がありそうなことを、できるだけわかりやすく解説したいと思っています。こんなことを取り上げてほしいというのがありましたら、お気軽にリクエストしてくださいね。ではまた来月 (^^)/~~~